

パリ 2024 オリンピック競技大会 マラソン日本代表選手選考方針

1. 編成方針

国際競技会に通用する「勝負強さ」と「スピード」を有するとともに本大会において最大限に持てる力を発揮できる競技者を選出し、メダル獲得を目指す日本代表を編成する。

2. 開催地

パリ（フランス）

3. 開催時期

2024年8月1日（木）～11日（日）

4. 選考競技会

(1) マラソングランドチャンピオンシップ（以下「MGC」という。）

2023年10月15日（日）（*2022年12月8日追加）

(2) MGC ファイナルチャレンジ

ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ（以下「JMC シリーズ」という。）グレードS以上の競技会

5. 選考基準

編成方針に基づき、以下の優先順位により、日本代表選手を選考する。

(1) MGC 優勝者

(2) MGC 2位の競技者

(3) MGC ファイナルチャレンジにおいて MGC ファイナルチャレンジ設定記録を突破した記録最上位の競技者。但し、MGC チャレンジ*1に出場（完走）、または、2023年度開催の MGC 出場資格を有する者を条件とする。

(4) 選考基準（3）を満たす競技者がいない場合、MGC3位の競技者

*1 第1期 MGC チャレンジ対象大会

<男子>5大会

- G1:第75回福岡国際マラソン選手権大会
- G1:第70回別府大分毎日マラソン
- G1:第10回大阪マラソン・77回びわ湖毎日マラソン統合大会
- G1:東京マラソン 2021
- G2:第52回防府読売マラソン大会

<女子>4大会

- G1:第41回大阪国際女子マラソン大会
- G1:東京マラソン 2021
- G1:名古屋ウィメンズマラソン 2022
- G2:第10回大阪マラソン・77回びわ湖毎日マラソン統合大会

第2期対象大会（その他大会については、加盟決定後随時更新する。）

<男子>

- G1:北海道マラソン 2022
- G1:福岡国際マラソン 2022（*2022年7月7日追加）

- G1:第 53 回防府読売マラソン大会(*2022 年 7 月 7 日追加)
- G1:第 71 回別府大分毎日マラソン大会(*2022 年 8 月 4 日追加)
- G1:大阪マラソン 2023(*2022 年 8 月 4 日追加)
- G1:東京マラソン 2023(*2022 年 8 月 4 日追加)

<女子>

- G1:北海道マラソン 2022
- G1:第 42 回大阪国際女子マラソン大会(*2022 年 8 月 4 日追加)
- G1:東京マラソン 2023(*2022 年 8 月 4 日追加)
- G1:名古屋ウィメンズマラソン 2023(*2022 年 8 月 4 日追加)
- G2:大阪マラソン 2023(*2022 年 8 月 4 日追加)

6. MGC ファイナルチャレンジ

(1) 設定記録

後日発表 (JMC シリーズ第 2 期終了後)

(2) 対象競技会

JMC シリーズ第 3 期グレード S 指定競技会

7. 選考方法

(1) 選考基準 (1) および (2) による選考は、MGC 終了時点において、即時内定とする。

ただし、MGC 終了時点で本大会の参加資格を満たしていない場合は、資格を満たした時点で内定となる。

(2) 選考基準 (3) 及び (4) による選考は、MGC ファイナルチャレンジの男女それぞれの全指定競技会終了時点において、即時内定とする。ただし、男女それぞれの全指定競技会終了時点において、本大会の参加資格を満たしていない場合は、資格を満たした時点で内定となる。

MGC ファイナルチャレンジ設定記録を突破した記録最上位の競技者が、複数 (同タイム) 出た場合は、MGC ファイナルチャレンジにおける順位、レース展開、タイム差、気象条件等を総合的に勘案し、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で選考し、理事会において決定する。ただし、その場合、MGC の出場資格を有した競技者を優先する。

8. 補欠競技者

(1) 選考基準 (3) により代表選手が選考された場合

MGC で 3 位の競技者を補欠として選考する。

(2) 選考基準 (3) により代表選手が選考されなかった場合

MGC で 4 位の競技者を補欠として選考する。

※但し、上記補欠競技者が辞退した場合は、MGC 上位の競技者を補欠として選考する。

9. 補欠競技者の解除について

国際オリンピック委員会及びワールドアスレティクス (以下「WA」という。) が定めるエントリー手順により、補欠の入れ替え及び補欠の解除の期日を決定する。

10. その他

パリ 2024 オリンピック競技大会の Qualifying system and entry standards が発表された段階で、上記の要件が出場条件に満たされない場合、選考基準を変更しなければならないため、その際は改めて理事会により承認を得る。

以上